

令和3年4月28日  
東日本高速道路株式会社

## 『NEXCO東日本グループ中期経営計画(令和3年度～令和7年度)』 を策定しました

～令和7年度までの5年間、SDGsの達成に貢献し、新たな未来社会に向けて変革します～

NEXCO東日本(東京都千代田区)は、このたび『NEXCO東日本グループ中期経営計画(令和3年度～令和7年度)』を策定しました。

本計画では、令和7年度(2025年度)までの5年間を「SDGsの達成に貢献し、新たな未来社会に向けて変革していく期間」と位置づけています。NEXCO東日本グループは、社会的使命を果たすための6つの基本方針をもとに、グループ経営ビジョンで掲げた「つなぐ」価値を創造し、あらゆるステークホルダーに貢献する企業として成長することを目指し、グループ一丸となってこの計画を実行していきます。

### ◆NEXCO東日本グループ中期経営計画(令和3年度～令和7年度)のポイント

1. 中期経営計画の全体像
2. 中期経営計画の主な財務計数計画

# 1. 中期経営計画の全体像

## (1) 6つの基本方針

(※1)



基本方針1 安全・安心で自動運転等のイノベーションにも対応した快適な高速道路の実現	
[例] 事故多発地点、暫定二車線区間における新たな技術を活用した安全対策を推進……………	P.16 <sup>(※2)</sup>
自動運転に対応した道路側整備の方針を策定し、モデル事業を試行運用……………	P.19
基本方針2 老朽化や災害に対する高速道路インフラの信頼性の飛躍的向上	
[例] SMH(スマートメンテナンスハイウェイ)の定着及び深化を図るとともに適用領域を拡大……………	P.21
大雪時の対策強化とICT技術等による高度化・効率化した雪氷作業システムの構築……………	P.28・29
基本方針3 高速道路の整備・強化と4車線化の推進によるネットワーク機能の充実	
[例] 首都圏環状道路を中心とした高速道路ネットワーク強化の検討及び整備推進……………	P.30
計画的な4車線化及び付加車線事業を実施……………	P.31
基本方針4 多様なお客さまニーズを踏まえた使いやすさの追求	
[例] 新たな生活様式等に対応したSA・PA商業施設のサービス機能を強化、拡充……………	P.35・36
休憩施設の混雑緩和対策、リアルタイムな満空情報及び快適な休憩空間等を提供……………	P.37
基本方針5 ポストコロナ時代におけるグループ全体の経営力の強化	
[例] 企業・事業活動を通じた環境保全等への取り組み……………	P.45
基本方針6 新たな日常に対応した誰もが生き生きと働けるワークスタイルの実現	
[例] 業務プロセスのデジタル化等業務スタイルへの変換及び新しい働き方にあつた環境整備を推進……………	P.46

(※1) 当社グループの各事業の実施を通して SDGs 全ての目標の達成に貢献すると考えていますが、記載の目標はそのうち主なものを表示しています

(※2) 「P.〇〇」は、『NEXCO 東日本グループ中期経営計画(令和3年度～令和7年度)』におけるページ数です

## (2) 主要業績指標(KPI)

主要業績指標(KPI)	R3年度	R7年度	備考
総合顧客満足度	3.7ポイント	3.8ポイント	総合CS(5点満点)
本線渋滞損失時間	841万台・時間	770万台・時間	暦年値
快適走行路面率	95%	95%	
売上高営業利益率	-4.6%	5.8%	SA・PA事業(連結)
年間総実労働時間	1,970時間	1,950時間	

## 2. 中期経営計画の主な財務計数計画

### (1) 高速道路事業

#### ① 損益計画 (税抜き)

	R3~R7 年度累計
料金収入	約 3 兆 6,000 億円
道路資産賃借料	約 2 兆 6,000 億円
管理費等	約 1 兆 0,000 億円

#### ② 投資計画 (税抜き)

資産区分	R3~R7 年度累計	主な投資内容
機構資産※	約 2 兆 5,000 億円	高速道路の新設・改築 特定更新・修繕事業 等
会社資産	約 2,500 億円	料金収受機械、ETC 設備の整備、 老朽化更新 等

※ 機構資産とは、完成後に高速道路機構へ引き渡すこととしている道路資産

### (2) 関連事業

#### ① 損益計画 (税抜き)

	R3 年度計画	R7 年度計画
営業利益	▲9 億円	21 億円

#### ② 投資計画 (税抜き)

資産区分	R3~R7 年度累計※	主な投資内容
会社資産	約 550 億円	商業施設の新設・改良・老朽化更新、 システムのリプレース 等

※ 事業共用分を含む